

X線骨密度測定装置の清掃と消毒

enCORE v18 ソフトウェア搭載のX線骨密度測定装置ユーザーマニュアル(部番:LU46000JA)より
抜粋および改変

装置の清掃：

定期的に装置の清掃を行ってください。寝台の上に、埃やX線を遮る可能性のあるものを取り除きます。そして、中性洗剤を含んだやわらかい布で装置表面を拭いてください。

研磨性のクリーナーは使用しないでください。寝台マットや装置表面を傷つける可能性があります。また装置本体内部に、液体が染み込まないようにしてください。

血液や体液が付着した場合は、ご施設で定められた血液や体液の取扱いのガイドラインに従って清掃してください。

装置の消毒：

定期的、もしくは被験者毎に、希釈した次亜塩素酸ナトリウムの溶液で、寝台マットおよび装置表面を拭いた後、水拭きしてください。

もしくは、消毒用アルコールで拭いてください。

装置本体内部に、液体が染み込まないようにしてください。

次亜塩素酸ナトリウム以外に、希釈した下記の溶液が使用できます。

- 塩化ベンザルコニウム溶液
- グルタルアルデヒド溶液
- オルトフタルアルデヒド溶液



超音波骨密度測定装置の清掃と消毒

A-1000EXP II 取扱説明書 部番:LU44018JAより抜粋および改変

装置の清掃と消毒：

測定毎に被験者間の感染を予防するため、低レベルの消毒が必要です。フットプレート、カフサポート、メンブレンは、アルコールをスプレーして、柔らかい布等で清掃および消毒を行ってください。

研磨性の洗剤は使用しないでください。

操作用LCDパネルは、柔らかい乾いた布で清掃を行ってください。水やアルコール、研磨性クリーナーは使用しないでください。

また装置本体内部に、液体が染み込まないようにしてください。

血液や体液が付着した場合は、ご施設で定められた血液や体液の取り扱いのガイドラインに従って清掃してください。

次亜塩素酸ナトリウム溶液や、そのほかの溶液は、メンブレン等に支障を与える可能性があるため、使用しないでください。

